

令和8年度 事業計画

我が国では近年、気候変動の影響とみられる記録的な台風や想定を超える降雨が頻発し、これまで経験のなかった河川の氾濫や浸水による深刻な被害が繰り返し発生している。

河川ポンプ等の内水排除施設は、人々の生命や財産を浸水被害から守るための重要な河川管理施設である。被災地域等においては新設を求めるニーズが依然としてある一方で、近年、老朽化した施設が急増しており、厳しい財政状況の下にあっても、適切な維持管理・更新の実施が求められている。

一方、内水排除事業を担う施設管理者や関係民間企業においては技術者や操作員の高齢化や不足、人材確保の困難化が深刻化し、事業体制の弱体化が懸念されている。

これらの課題に対し、令和4年7月に社会資本整備審議会より答申された「河川機械設備のあり方について」では、システム全体の信頼性の確保、担い手不足等に対応した遠隔化・自動化・集中管理への移行、技術力の維持向上の3つの視点から、今後の河川機械設備のあり方について提言がなされた。また、令和7年6月に閣議決定された「第1次国土強靱化実施中期計画」においても、排水機場等の遠隔操作化の整備が推進施策のひとつとして位置づけられている。

こうした状況の下、国土交通省では現在、マスプロダクツ型排水ポンプの技術開発、施設老朽化に伴う故障リスクに対応するための診断を基本とするメンテナンスサイクルの確立、排水機場における遠隔操作の試行、AIを活用した異常検知システムの研究・開発等の取り組みを進めている。

令和8年度事業においては、これらの状況を踏まえ、施設管理者等との連携を図りつつ、激甚化する水害への対応や老朽化した施設への対策、河川ポンプ分野のDX（デジタルトランスフォーメーション）推進に取り組む。さらに、技術の向上、人材育成及び現場および関係者の支援に向けた活動を進め、国内のポンプ施設の合理的な建設・維持管理の実現に貢献する。具体的には、以下のテーマに重点を置いて事業を実施する。

I. 河川ポンプ施設技術の調査研究及び普及

- (1) 新しい技術の開発・導入に関する検討を行う。
- (2) 河川ポンプ分野のDX推進に資する調査、研究開発を行う。
- (3) 現場のニーズに応えるための施設の建設・維持管理に関する調査を行う。

II. 河川ポンプ施設に関する技術者の養成

- (1) ポンプ施設管理技術者資格試験及び同技術者講習を実施するとともに、この技術者資格の活用を図る。また、本資格制度の今後の改善等について検討する。
- (2) ポンプ施設に関する技術講習会、技術研修会等の実施、技術図書や機関誌の発行により、関係技術の普及・向上を図る。

III. 河川ポンプ施設に関する広報活動等

- (1) 河川ポンプ施設に関する理解促進に資する技術資料、広報資料等を作成する。
- (2) インターネット等ICTを活用した広報活動を充実する。
- (3) ポンプ施設の建設・維持管理における諸課題について、協会内外の関係者と意見交換を行う。

1. 総会・理事会

1. 1 令和8年度定時総会

令和8年5月下旬 定時総会を開催

1. 2 理事会

令和8年度は次の2回を開催

令和8年度第1回 令和8年度定時総会議案の審議

令和8年度第2回 令和9年度事業計画、予算の審議

2. 運営委員会

- (1) 理事会に提出する議案の企画・立案
- (2) ポンプ施設管理技術者の資格制度の改善等の審議
- (3) その他協会運営に関する審議

3. 委員会

3. 1 広報研修委員会

- (1) 機関誌「ぼんぷ」の発行
「ぼんぷ」76号、77号を発行する。
- (2) ホームページの拡充
ホームページを活用し、行政機関や一般市民向けの河川ポンプ施設に関する広報の充実を図る。
- (3) 技術図書の刊行
「ポンプ施設の建設と管理」を刊行する。
- (4) 国・地方公共団体等の講習会、研修への協力
国土交通大学校、地方整備局等が実施する技術研修へ講師を派遣する。
- (5) ポンプ施設技術講習会の実施
9月に全国3会場でポンプ施設技術講習会を実施する。
- (6) 技術研修会等の実施
技術講話会、技術研究発表会を開催する。

3. 2 技術開発委員会

- (1) 河川ポンプ施設の現場ニーズの調査、課題解決に向けての検討
河川ポンプ施設の現場のニーズに関する調査を行い、諸課題解決に向けて検討、意見交換を行う。
- (2) 新しい技術の開発・導入に関する検討

新しい技術の開発・導入における取り組み改善のため、技術開発ニーズや実施上の課題に関する検討、意見交換を行う。

- (3) 河川ポンプ分野のDX推進に資する調査、研究開発
ポンプ施設の機能確保、向上のためのAI等の活用等、河川ポンプ分野のDXに向けての調査、研究開発を行う。

3. 3 維持管理委員会

- (1) ポンプ施設の維持管理等の課題に関する検討
ポンプ施設の機能確保、故障発生時の迅速な復旧のために、ポンプ施設の点検・診断・修繕、運転操作等にかかる課題について改善策の検討を行う。
- (2) 操作技術向上検討会等の実施
排水機場の施設管理者及び操作員を対象とした操作技術向上検討会等を実施する。
- (3) 河川ポンプ施設に関するデータ管理に関する検討
既設ポンプ施設のデータ収集及び整理を行い、河川ポンプ分野のDXに向けてデータ管理の方策について検討する。

4. ポンプ施設管理技術者の試験及び講習の実施

- (1) 令和8年度ポンプ施設管理技術者資格試験の実施
令和8年10月25日(日)、全国5会場で実施する。
- (2) 令和7年度ポンプ施設管理技術者講習の実施
ポンプ施設管理技術者講習テキストを作成する。
令和8年5月に全国7会場でポンプ施設管理技術者講習を実施する。
- (3) ポンプ施設管理技術者に関する広報
ポンプ施設管理技術者制度の広報を行う。
- (4) 試験審査関係委員会
 - ① 試験委員会
令和8年度資格試験の試験問題原案の作成、監修、採点等を実施する。
 - ② 審査委員会
令和8年度資格試験の試験問題及び合格基準等についての審議を行う。

5. 受託業務

内水排除施設の建設技術、管理技術に関する調査研究及び開発、並びにその技術的基準の作成及び普及に関する受託業務を行う。